

令和3年度理療教育学校評価(自己評価)実施結果及び令和4年度学校関係者評価結果

※ 各項目に対する総合評価の基準 4:できている 3:ほぼできている 2:ややできていない 1:できていない

分野	評価項目	総合評価	各センターの状況(コメント)				学校関係者評価委員会 検討結果(コメント)
			函館	所沢	神戸	福岡	
I 教育理念・目的	1 自立支援局の基本理念や養成施設の教育目標、目的が定められている	4	適切に定められているが、自立支援局の基本理念に重ねて、理療教育に特化した教育理念が策定されるよう、働きかけたい。	自立支援局の基本理念や養成施設の教育目標、目的を定め、HP等に掲載し、対応している。より具体的な教育目標、目的については、他センターとともに、引き続き検討する。	自立支援局の基本理念や目標・目的は整備されており、適切に対応できている。なお、理療教育の教育目標や目的については、引き続き検討を行っていく。	適切に対応できており、引き続き、積極的に取り組みたい。また、今後は、理療教育の教育理念、教育目標、養成の方針などについても検討が必要と考えられる。	各施設共通の教育理念や目的に基づいた教育目標が設定されており、自己評価どおりと認められる。さらなる教育目標の具体化のための取組にも着手しており、教育活動をとした利用者と教官の認識の共有がますます図られることが期待される。
II 施設運営	2 中期目標等に沿った運営方針が策定されている	4	運営方針に沿った組織目標に加えて函館センター独自の重点事項を合わせて計画的に取り組み、特にICTを活用した教育活動を随所に展開させることができた。また、コミュニケーションの向上に向けた取り組みを強化、職員間、職員と利用者の相互理解のための対話づくりを目指し、細く細くクラブを運営したところ、交流の成果として利用者からの提案による全所的な行事の開催に結びついた。来年度は、卒業教育につながる学習環境の向上を目指して地域交流へと展開する予定である。	運営方針や組織目標及び目標達成に向けた年間事業計画に基づいて事業を遂行している。また、運営については、定期的に利用者支援に係る会議を重ねて、組織的な意思決定がなされている。	組織目標に沿って作成した事業計画重点事項により、年間をとおして適切に業務を実施している。利用者支援に関する定期的な会議の実施や利用者個々に関する担当者間の話し合いを随時行うなど、課題の解決には迅速に対応している。公務員として法令に基づくサービスの遵守も適切に実施している。	年度当初に、自立支援局の運営方針及び組織目標に基づく業務運営重点事項を設定し、取り組んでおり、概ね達成されている。評価項目7については、HPの掲載記事の更新方法を見直した。評価項目8については、情報共有サーバー内の動画コンテンツの活用が図られたものの、業務用PC環境の整備等、引き続き改善を要する面があると考えられる。なお、今年度、第三者評価を受審し、結果をホームページ上で公開している。	施設運営に関する様々な課題に対して、組織的な取組が適切に行われており、自己評価は適切と認められる。評価項目8のパソコン等の利活用による業務の効率化について、組織的、長期的な取組による改善の効果を理解することができた。その上で、教官の業務負担感を軽減して、よりよい授業に注力するために、例えば、専任のICT指導の担当教官の採用、大学生ボランティア等外部人材活用への積極的な検討も望まれる。
	3 運営方針に沿った組織目標が策定されている	4					
	4 組織目標に添った具体的な事業計画が策定され、確実に取り組まれている。	4					
	5 施設運営や利用者支援に係る会議などの意思決定システムが整備されている	4					
	6 医療従事者の教育に携わる国家公務員として国家公務員倫理法に基づく職務の遵守が適正になされている	4					
	7 教育活動等に関する情報発信や情報開示(情報公開法に基づく対応等)が適切になされている	4					
	8 パソコンや情報共有サーバー等の利活用による業務の効率化が図られている	4					
				今年度は第3者評価を受け、結果をホームページ上で公表している。	評価項目7については、函館センター公式SNS等を活用し教育活動の新たな取り組みを取り上げ情報発信を行った。	今年度は第3者評価を受け、結果をホームページ上で公表している。	
III 教育活動	9 学科等のカリキュラムが体系的に編成されている	4	評価項目10については、昨年度の学校評価で教官の実技指導力の向上が課題となったことから、今年度は、利用者との放課後の実技練習会を通じ、向上の機会とした。来年度は、教官による臨床研修の強化を図る予定である。	教育活動については、「あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師に係る学校養成施設認定規則」等に準じ、カリキュラム編成、実践的な職業教育(実技・実習等)、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定めて実施されている。	教育活動については、統一されたカリキュラム及び進級や卒業の基準等を規程や細則により明確にし、就業に向けた教育を実施している。オンライン授業の実施に向けた準備や機器の整備を行い、実施できる体制を整えた。	理療教育活動について、施術者としての知識、技術、態度面のバランスに長けた利用者の教育を目指したカリキュラム、教育、受験対策が、概ね実現されている。ただし、評価項目14、利用者の障害特性に対する合理的配慮については、一層の検討と実行が必要と考えられ、引き続き、組織的に検討する。	教育活動全般に関する評価項目について適切な対応がとられており、自己評価どおりと認められる。教官の指導力育成等を目的とする研修会も外部講師の招聘を基本として、資質向上の機会としている。さらに多様化する利用者に対応するため、視覚障害に限らず、発達障害や精神障害等の理解を深めて、教育活動の深化、充実への取組も求められる。今後、より困難性の高い教育指導の充実に向けて、引き続き特別指導教官の配置、増員にも期待する。
	10 実践的な職業教育(実技・実習等)が体系的に位置づけられている	4					
	11 単位認定、進級・卒業判定の基準が明確になっている	4					
	12 資格取得等に関する指導体制が整備されている	4					
	13 就業を支援するための取組(施術所見学や講座等)が行われている	4					
	14 利用者の障害特性に配慮した授業等を行うことができる資質を備えた教官を確保している	4					
	15 教官の指導力育成など資質向上のための取組が行われている	4					
	16 業務報告会等を通じて自身の実績を発信する機会が確保されている。	4					
			また、資格取得に向けた利用者の学習理解度に応じた補習や個別指導、就業に向けた施術所見学や進路支援講座等を計画、実施している(コロナ禍により一部オンラインを活用)。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。
			さらに、視覚障害等利用者の特性に配慮した指導力向上のための教官研修会等を実施している。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。
			また、資格取得に向けた利用者の学習理解度に応じた補習や個別指導、就業に向けた施術所見学や進路支援講座等を計画、実施している(コロナ禍により一部オンラインを活用)。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。
			また、資格取得に向けた利用者の学習理解度に応じた補習や個別指導、就業に向けた施術所見学や進路支援講座等を計画、実施している(コロナ禍により一部オンラインを活用)。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。
			また、資格取得に向けた利用者の学習理解度に応じた補習や個別指導、就業に向けた施術所見学や進路支援講座等を計画、実施している(コロナ禍により一部オンラインを活用)。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。
			また、資格取得に向けた利用者の学習理解度に応じた補習や個別指導、就業に向けた施術所見学や進路支援講座等を計画、実施している(コロナ禍により一部オンラインを活用)。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。	また、研修会などを、オンラインによりリアルタイムで配信したり、当日参加できない方へは、録画したものをDVDにより送付するなど、積極的に取り組んだ。

IV	学修成果	17	あはき師国家試験合格率の維持・向上が図られている	4	早期からの受験対策として1年次から計画的に行われている。個々の状況に応じた、日々の学習課題の提供並びに実力試験とその結果に基づいた長期休暇中の補習により学習上の弱点について強化を行っている。第30回国家試験では現役受験生全員が合格することができた。	コロナ禍の影響を受けたものの、第30回あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師国家試験において、1名を除く現役受験者が受験したすべての試験に合格することができた(あん摩マッサージ指圧師92.9%、はり師、きゆう師100%)。	入所時から国家試験を見据えた支援(新たな出題形式に対応した模擬試験や受験対策補習の実施等)により対応している。第30回あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師国家試験では、目標の達成には至らなかつたが、引き続き合格率の維持・向上に努めていく。	組織目標に基づき、8割以上の現役受験生が1つ以上合格の達成を実現している。引き続き、合格率の維持・向上に努める。また、早期からの受験対策として、受験科目に関する意識調査と到達度チェック試験を新たに受験対策として位置づけ実施した。	一昨年度のあん摩マッサージ指圧師国家試験、はり師国家試験、きゆう師国家試験から出題数や症例問題の増加する中において、自立支援局として、総じて高い現役合格率を維持しており、自己評価は適切と認められる。さらに利用者一人ひとりの個別的状況に応じたきめ細やかな教育指導による基礎学力の強化、卒業後の再受験指導にも取り組んでいただきたい。		
V	利用者支援	18	進路・就職に関する支援体制が整備されている	4	適切に支援体制が整備されている。利用方法や手続きに関する情報提供の機会を意識して設けている。	進路・就職に対する支援(就労相談室)、利用者相談(総合支援課)、健康管理に関する体制(医務課健康管理室)が整備されており、教官は、関係各課と連携・協力しながら利用者支援を提供している。また、今年度はコロナ禍により中止を余儀なくされたが、卒業生への情報発信については、HPからメールリストを用いた情報発信に転換した。	理療指導専門職を中心に、進路・就労に向けた体制や利用者からの相談への対応も確立されており、相談対応マニュアルも整備中である。また、利用者の定期的な健康診断や予防接種、毎朝体調チェックを実施している。卒業生へは、卒業研修会の実施や就労や自立した生活に向けた後支援を実施している。	組織目標に基づき、講座、見学、相談活動の強化について、関係部署と連携の上、推進している。評価項目21については、コロナ禍により研修会は中止を余儀なくされたが、個別の就労支援は実施している。また、卒業研修会や卒業特別研修会、卒業巡回指導の他、メールマガジン配信等の卒業生に対する支援体制を整備している。	進路・就職や日常の相談、健康管理や卒業生への支援体制が整備され、自己評価は適切と認められる。一昨年度同様に、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、就労先によっては求人数が激減しているものの、今後はより積極的な職場開拓と就労に向けた支援の充実を期待する。特に、在学中だけでなく、利用者との利用契約が終了する卒業式後の就職活動も重要であり、地域関係機関との連携をとって、引き続き積極的な支援をお願いしたい。		
		19	利用者相談に関する体制が整備されている	4	ICT支援体制の整備として、利用者全員がWeb会議システムを使えるよう支援しており、今年度は、進路に関する企業説明会にオンラインで参加した。卒業生への情報発信については、HPからメールリストを用いた情報発信に転換した。	教育環境は「あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師に係る学校養成施設認定規則」等に則り、整備されている。また、組織目標に基づいて、見学実習や職場見学を計画的に実施するとともに、避難訓練を定期的に行っている。実技・実習における事故防止のために各種マニュアル等を作成するとともに、インシデントやアクシデントの迅速な対応と再発防止のための情報共有の他、施設賠償責任保険に加入している。評価項目26の重複障害のある利用者の支援は、特別指導教官を中心とした具体的な計画を立てて実施している(なお、次年度にさらに特別指導教官1名が配置されることになった)。	教育に必要な設備等は整備されているが、建物などの老朽化による雨漏等には、その都度対応を行っている。また、必要に応じて防犯・防災委員会をはじめ、各種委員会を開催して、施設全体の安全管理に向けた検討を行っている。利用者への安全な支援実施のため、インシデントを報告し共有することによる再発防止や、ダブルティーチング、実習助手を配置した授業の実施、賠償責任保険への加入や、特別指導教官による、利用者個々の特性に適した支援も継続して実施している。	概ね適切に整備している。評価項目22、利用者支援上の端末が経年劣化のため、PC7台(臨床室)を更新した。予算上の問題はあっても、調整の上、引き続き更新の促進を図りたい。	教育環境に必要な施設・設備等、利用者の安全管理体制や防災体制が整えられており、自己評価どおりと認められる。函館センターが取り組んでいるエアコンの増設については、当該地域のエアコン設置率も考慮して、継続して取り組まれない。		
		20	利用者の健康管理を担う組織体制がある	4	利用者の健康管理を担う組織体制がある	4	4	4	4	4	4
		21	卒業生への支援体制がある	4	4	4	4	4	4	4	4
VI	教育環境	22	施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備されている	4	4	4	4	4	4	4	
		23	見学実習、職場見学等の教育体制を整備している	4	4	4	4	4	4	4	
		24	実技・実習における事故防止予防対策・事故対応に関する体制等が整備されている	4	4	4	4	4	4	4	
		25	防災に対する体制が整備されている	4	4	4	4	4	4	4	
		26	利用者の安全管理のための取組等(施設賠償責任保険等への加入、重複障害のある利用者への支援など)が行われている	4	4	4	4	4	4	4	4
VII	利用者の募集・受入れ	27	市町村役場、ハローワーク等、関連する機関に対する情報提供等が行われている	4	4	4	4	4	4	4	
		28	利用者募集活動を実施し、利用者選考は適正に行われている	4	4	4	4	4	4	4	
VIII	法令等の遵守	29	医療従事者の教育に携わる国家公務員として関係法令を遵守した運営がなされている	4	4	4	4	4	4	4	
		30	個人情報に関し、その保護のための対策がとられている	4	4	4	4	4	4	4	
IX	社会貢献・地域貢献	31	センターの教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っている	4	4	4	4	4	4	4	
		32	地域や関係機関に対する事業の公開等を行っている	4	4	4	4	4	4	4	